

喀痰吸引等研修

一般教育訓練給付金対象講座

平成24年4月から「社会福祉士及び介護福祉士法」(昭和62年法律第30号)の一部改正により、一定の研修を受けた介護職員等は、医療や看護との連携による安全確保が図られていること等、一定の条件のもとで「たんの吸引等」の行為を実施することになりました。今回の制度で対象となる範囲は、

たんの吸引(口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部)・経管栄養(胃ろう又は腸ろう、経鼻経管栄養)です。

日本キャリアパスアカデミーでは、介護サービス事業所・施設において安全かつ適切に喀痰吸引等を実施できる介護職員等を養成する研修を実施いたします。

研修の種類

第1号研修

不特定の利用者に対して、
①～⑤を行うことができます。

第2号研修

不特定の利用者に対して、
①・②・④を行うことができます。

第3号研修

特定の利用者にのみ、その利用者が
必要とする①～⑤を行うことができます。
※第3号研修については、当校では実施していません。

第1号研修・第2号研修(不特定の利用者に行うことができます)

基本研修

講義50時間

各行為のシュミレーター演習



実地研修

①口腔内の喀痰吸引	10回
②鼻腔内の喀痰吸引	20回
③気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回
④胃ろう又は腸ろうにより経管栄養	20回
⑤経鼻経管栄養	20回

※第1号研修については、当校では実施していません。

※第2号研修は③、⑤を除く研修となります。 ※筆記試験及び演習評価において修了が認められる必要があります。



日本キャリアパスアカデミー

Japan Career Path Academy

株式会社 日本教育公社

QRコードから
申込画面に
アクセスできます



1. 研修目的

平成24年度から施行された社会福祉士及び介護福祉士法に基づく介護職員等による喀痰吸引等の実施の制度化に伴い、介護保険施設や障がい者施設等において適切に喀痰吸引等が実施できる介護職員等を養成することを目的として本研修を実施します。

2. 研修対象者

①高齢者や障がい者に対するサービス提供を行う下記の事業所や施設に所属し、たんの吸引等を行うことを予定する介護職員等で、事務所長等が当該研修の受講者として推薦する方が対象です。

利用者区分	事業所種別
高齢者	・介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設 ・特定施設入居者生活介護事業所 ・認知症対応型共同生活介護事業所 ・地域密着型介護老人福祉施設 ・地域密着型特定施設入居者生活介護事業所 ・訪問介護 ・通所介護事業所 等
障がい者	・障がい者支援施設 ・障がい福祉サービス事業所 ・障がい児施設（医療機関を除く） ・居宅介護事業所 等



②すべてのカリキュラムを受講できる方が対象です。

③受講生の所属する施設にて実地研修を行うことができる方が対象です。

※担当する指導看護師があり、実地研修を行えることが必要です。指導看護師がいない場合は、本校が実施する指導者養成研修を受講していただきます。

※指導看護師とは施設・事業所で実地研修の指導・評価をする看護師のことで、「喀痰吸引等研修指導看護師講習会」又は「医療的ケア教員講習会」等の受講修了者です。

④受講者の所属する施設にて実地研修を行うことができない方は、当校で実地研修先を手配します。（人数に限りがございます。又、実地研修先は第2号研修のみとなります。）

3. 研修カリキュラム ※第1号及び第2号研修(不特定多数の者対象)

日 程		時 間	内 容
1日目	基本 研 修 (講 義 ※2)	9:00～10:30	人間と社会
		10:40～12:40	保健医療制度とチーム医療
		13:30～16:40	安全な療養生活
2日目		9:00～10:00	安全な療養生活
		10:00～12:40	清潔保持と感染予防
		13:30～16:40	健康状態の把握
3日目		9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 概論
		13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 概論
4日目		9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 概論
		13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 概論・実施手順解説
5日目	義 ※2	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 実施手順解説
		13:00～17:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引 実施手順解説
6日目		9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論
		13:00～17:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論
7日目		9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論
		13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説
8日目		9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説
		13:00～15:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説
		15:20～16:20	筆記試験 ※1

日 程		時 間	内 容
9日目	基本研修(演習)	9:00～12:10	経管栄養(演習)
		13:00～14:30	経管栄養(演習)
		14:40～16:10	救急蘇生法(演習)
10日目	※2	9:00～12:10	喀痰吸引(演習)
		13:00～16:10	喀痰吸引(演習)
実地研修		基本研修修了後3ヶ月程度 喀痰吸引:口腔内 10回以上/鼻腔内 20回以上/気管カニューレ内部 20回以上(第1号研修のみ) 経管栄養:胃ろう又は腸ろう 20回以上/経鼻経管栄養 20回以上(第1号研修のみ)	

※1、筆記試験は、「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則別表第一及び第二号研修の取得程度の審査方法について」において定められた方法により実施します。

設問数30問、制限時間60分、評価基準90%以上が合格、89～70%の場合は再試験、69%以下の場合は再受講となります。※再試験は、有料(3,300円/1回)となります。

※2、「実務者研修」修了者は、基本研修(1日目～10日目)が免除となります。

[基本研修免除の方]

実地研修を行う前に、より安心して実地研修に臨めるように、「実地研修事前ガイダンス」を実施します。

実地研修事前ガイダンス 2日間 9:30～16:40 基本研修演習(喀痰吸引・経管栄養)の復習と確認

4. 講座日程

別紙をご覧ください。

5. 申込方法

受講申込書(様式1)に必要事項を記入し、必要書類(勤務先等で実地研修を行う場合は、様式2～8)を併せて、郵送又は持参して下さい。勤務先等で実地研修を行う方は、不備がありますと受講できない場合がありますので、「様式7実施研修先確認書」でご確認の上お申込みください。

受付は先着順ではありません。研修受講が適格と認められた方のみ受講可とします。申込者が定員を上回った場合は、研修受講の優位性・必要性について勘案の上、受講決定をさせていただきます。

- | | |
|--|--|
| ☐ 様式1 受講申込書 | ☐ 様式5 喀痰吸引等実地研修計画書 |
| ☐ 様式2 実地研修同意書 | ☐ 様式6 介護職員等喀痰吸引等研修指示書 |
| ☐ 様式3 実地研修実施承諾書 | ☐ 様式7 実地研修先確認書 |
| ☐ 様式4 実地研修指導講師(指導看護師)調書・承諾書 | ☐ 様式8 喀痰吸引等研修受講調書 |

※基本研修免除の場合は、「実務者研修修了証」(写し)の提出が必要となります。

6. 一般教育訓練給付金 (ハローワークから受講に要した費用の20%が給付されます。)

お申込みの時点で、雇用保険の被保険者又は雇用保険の被保険者であった期間が通算3年以上ある方初めて利用の方は被保険者期間が1年以上あれば利用可能です。
対象となるのは、以下のコースのみです。詳細はお問合せ下さい。

教育訓練給付金対象コース	指定番号	受講費用 (税別)	入学金 (税別)	テキスト代 (税別)	合計額 (税別)	給付額 (20%・税込)
第2号研修(Eコース)	111971710019	150,000円	6,000円	2,000円	158,000円	34,760円
第2号研修(Fコース)	111971710021	110,000円	6,000円	2,000円	118,000円	25,960円
第2号研修(Gコース)	111971710034	60,000円	6,000円	2,000円	68,000円	14,960円

7. 研修修了の手続について

本研修の全課程(基本研修[講義及び演習]、実地研修[修了した特定行為])を修了後、研修修了証明書を交付します。その後、「修了証明書」及び必要書類を都道府県に提出し、申請することにより、「認定特定行為業務従事者認定証」が交付されます。

喀痰吸引等研修 受講費用

事務局において現金で直接お支払いいただくか、コンビニエンスストア、金融機関でお支払下さい。恐れ入りますが、お振込み手数料はご負担下さい。分割払いをご希望の方は、教育ローンをご活用下さい。



第2号研修 (基本研修+実地研修)	E	実地研修の手配を受ける(注1)	150,000円(税別)
	F	実地研修の手配を受けない(勤務先等で実地研修を行う)(注1)	110,000円(税別)
第2号研修 (実地研修のみ)	G	基本研修免除(実地研修の手配を受ける)(注1)	60,000円(税別)
	H	基本研修免除(実地研修の手配を受けない、勤務先等で実地研修を行う)(注2)	40,000円(税別)

(注1)一般教育訓練給付金対象講座です。適用要件等は3ページをご覧ください。

(注2)「H」コースにおいては、すでに実地研修の受け入れ実績のある事業所の職員の方は、40,000円(税別)→20,000円(税別)となります。

入学金

6,000円(税別)

※本校の修了生は入学金が免除になります。(講座や資格によって免除の対象とならないものがあります。)

テキスト代

2,000円(税別)

研修実施にかかる受講生のための保険(2種類)

- ①賠償責任保険(1事故につき、最大1億円の補償)
- ②傷害保険(受講生が怪我をした場合における、入院費用や通院費用等の補償)

※上記2種類の保険に加入していただきます。保険料は受講費用に含まれます。

お問い合わせは



日本キャリアパスアカデミー

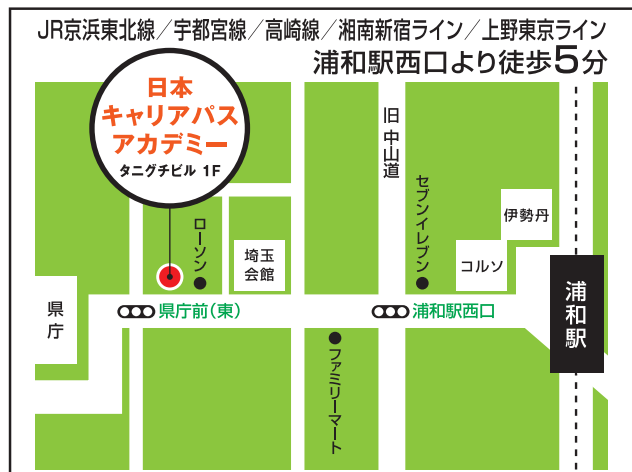
Japan Career Path Academy

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-7-2 タニグチビル1階
(浦和駅より徒歩5分、埼玉県庁手前)

TEL 048-814-2940
(受付時間9:00~18:00)

FAX 048-814-2941
URL <http://www.nk-kousya.co.jp>
メール info@nk-kousya.co.jp

株式会社 日本教育公社
TEL 048-814-1000



喀痰吸引等研修 実施日程

基本研修日程

※ 日程は変更になる場合がございます。お申込みの際は、事務局にてご確認をお願い致します。

		日 程		時 間	内 容
		2025年度 第1回	2025年度 第2回		
基 本 研 修 （ 講 義 ）	①	2025年6月8日 （日）	2025年11月2日 （日）	9:00～10:30	人間と社会
				10:40～12:40	保健医療制度とチーム医療
				13:30～16:40	安全な療養生活
	②	2025年6月15日 （日）	2025年11月9日 （日）	9:00～10:00	安全な療養生活
				10:00～12:40	清潔保持と感染予防
				13:30～16:40	健康状態の把握
	③	2025年6月22日 （日）	2025年11月16日 （日）	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論
				13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論
	④	2025年6月29日 （日）	2025年11月23日 （日）	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論
				13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論・実施手順解説
⑤	2025年7月6日 （日）	2025年11月30日 （日）	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	
			13:00～17:10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	
⑥	2025年7月13日 （日）	2025年12月7日 （日）	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	
			13:00～17:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	
			⑦	2025年7月20日 （日）	2025年12月14日 （日）
13:00～16:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説				
⑧	2025年7月27日 （日）	2025年12月21日 （日）	9:00～12:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	
			13:00～15:10	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	
			15:20～16:20	筆記試験	
基本 研修 （ 演 習 ）	⑨	2025年8月3日 （日）	2026年1月11日 （日）	9:00～12:10	経管栄養（演習）
				13:00～14:30	経管栄養（演習）
				14:40～16:10	救急蘇生法（演習）
⑩	2025年8月10日 （日）	2026年1月18日 （日）	9:00～12:10	喀痰吸引（演習）	
			13:00～16:10	喀痰吸引（演習）	
実 地 研 修 基本研修修了後3ヶ月程度				喀痰吸引:口腔内 10回以上 鼻腔内 20回以上 気管カニューレ内部 20回以上（第1号研修のみ） 経管栄養:胃ろう又は腸ろう 20回以上 経鼻経管栄養 20回以上（第1号研修のみ）	

※実地研修事前演習(基本研修免除者のみ)

基本研修(講義・演習)免除の方は、実地研修を行う前に「実地研修事前演習」を2日間実施します。

下記以外の日程もありますので、詳細は事務局にお問い合わせください。

事前演習日程	時 間	内 容
① 6月14日(土)・21日(土)	9:30～16:40	実地研修にあたっての演習
② 7月17日(木)・24日(木)	9:30～16:40	実地研修にあたっての演習
③ 7月13日(日)・20日(日)	9:30～16:40	実地研修にあたっての演習
④ 8月23日(土)・30日(土)	9:30～16:40	実地研修にあたっての演習
実 地 研 修 実地研修事前ガイダンス修了後 3ヶ月程度	喀痰吸引: 口腔内 10回以上 鼻腔内 20回以上 気管カニューレ内部 20回以上(第1号研修のみ) 経管栄養: 胃ろう又は腸ろう 20回以上 経鼻経管栄養 20回以上(第1号研修のみ)	